

平成24年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

小中学校課（内線：7915）

4目 教育連絡調整費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 育ちと学びをつなぐ就学前教育充実事業	1,594	0	1,594				1,594	
トータルコスト	6,422千円（前年度0千円）[正職員：0.6人]							
主な業務内容	幼児教育振興プログラムの改訂、研修会の開催、幼稚園等への補助金交付							
工程表の施策目標(指標)	—							

事業内容の説明

1 事業の概要

- ・本県の今後の幼児教育の方向性や充実に向けた取組の方策を示す。
- ・教育委員会と福祉保健部が連携して、幼児（就学前）教育の充実を目指し、幼保一体化に向けて国公立や幼稚園・保育所・認定こども園の枠を超えた教職員の指導力向上と家庭教育力の向上を図る。

2 事業内容及び予算額

（単位：千円）

区分	予算額	事業内容
幼児教育振興プログラムの改訂【新規】	1,294	幼児教育の充実に向け、幼児教育の現状と課題を整理し、今後の取組の方向性を示すため平成16年5月に策定した「鳥取県幼児教育振興プログラム」を改訂し、幼保一体化を見据えた新たな幼児教育の方向性を示す。 ○幼児教育調査の実施、策定委員会の開催（5回） ○冊子、概要版の作成・配布
幼保一体化に向けた幼児教育・保育相互理解研修事業【新規】	100	幼保一体化への移行を踏まえ、国公立幼稚園の教職員が、私立幼稚園・認定こども園・幼保一体化施設・保育所等で行う1日以上保育体験研修を支援する。 ○国公立幼稚園教職員の研修に係る旅費の2分の1を補助。
幼保小連携教育推進研修会【新規】	200	保育士、幼稚園・小学校の教員等が子どもの理解や保育・教育の内容、方法の工夫改善について、互いに共通理解する場を設けることにより、幼保小連携の全県的な推進を図る。 ○講師旅費・謝金、会場費等
幼児教育専任指導主事（副主幹）の配置	(定数) 小中学校課	幼児教育充実に向けた体制強化を図り、「鳥取県幼児教育振興プログラム」の改訂及び市町村への支援、関係課との連携を推進する。
幼稚園教員・保育士の合同研修会	(915) 小中学校課	幼児教育の充実を図るため、東・中・西の各教育局ごとに5回ずつ「幼稚園教員・保育士の合同研修会」を開催する。
保育・幼児教育の質の向上強化事業	— 子育て応援課	保育・幼児教育の質の向上のための研修を充実する。
教職員研修費	(56,937) 教育センター	教職員の資質・指導力向上を図るための基本研修(初任研、10年研)、専門研修、アドバイザー派遣を行う。
「とっとりふれ愛家庭教育」プロジェクト事業	(2,052) 家庭・地域教育課	就学前の子どもを持つ保護者を対象に、家庭教育の重要性を啓発するなど家庭の教育力向上を図る。
みんなで取り組む家庭教育応援プロジェクト事業	(3,211) 家庭・地域教育課	家庭教育について学び合える保護者同士の仲間づくりを進めるとともに、「子育て親育ち」を学校・家庭・地域のみんなで支え合う機運を醸成する。
合計	1,594	

3 これまでの取組状況、改善点

- ・幼保一体化の国の動きも見据え、最新の知見を踏まえながら、「鳥取県幼児教育振興プログラム」を改訂し、新たな幼児教育の方向性や具体的な取組を示す。
- ・小学校教育につながる学びの基礎を培うため、福祉保健部等と連携しつつ就学前教育の充実を図る。